

令和7年度 2月補正予算の概要

令和8年2月6日

令和7年度一般会計 2月補正予算の概要

補正前の予算額

1,356億3,189万円

補 正 額

25億5,600万円

補正後の予算額

1,381億8,789万円

【対前年度同期比 129億1,210万円（10.3％）の増】

令和7年度一般会計 2月補正予算

物価高騰対策支援事業	補正額
生活応援商品券発行事業	1 5 億 9, 0 6 3 万円
中小企業エネルギー価格高騰対策支援事業	1 億 4, 8 7 8 万円
農林水産業者物価高騰対策支援事業	5, 0 8 6 万円
三重短期大学学生生活応援事業	5 8 0 万円
合 計	1 7 億 9, 6 0 7 万円

※財源は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

国の令和7年度補正予算に伴う事業	補正額
舗装維持管理強化事業	3億5, 073万円
半田久居線及び雲出野田線道路新設改良事業	1億7, 838万円
地籍調査事業	1億5, 457万円
その他(公園整備事業など)	7, 625万円
合 計	7億5, 993万円

生活応援商品券発行事業①

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている
市民・事業者を支援するとともに、地域経済の活性化を図る
ため、すべての市民を対象に**プレミアム率100%の紙商品券**
を販売

プレミアム分総額
13億3,500万円
過去最大

対象者

すべての市民
(令和8年4月15日時点で津市に住民登録をしている人)

購入額

1人当たり**5,000円** 額面**10,000円**
(1,000円券×10枚)

発行総額

26億7,000万円

商品券
使用期間

令和8年**6月1日** **月** ~ 令和8年**9月30日** **水**

15億9,063万円

令和7年度一般会計 2月補正予算 主な事業

生活応援商品券発行事業②

スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
事業者の方	取扱店募集	4月15日 水 ~ 7月10日 金					
		4月20日 月 以降 事業者向け説明会を開催 5月8日 金 以降 特設サイトにて取扱店 一覧へ随時掲載					
市民の方	購入引換券 送 付		5月12日 発送開始	5月中に各ご自宅に購入引換券が届きます			
	商品券購入			6月1日 月 ~ 8月31日 月			
	商品券使用			6月1日 月 ~ 9月30日 水			

令和7年度一般会計 2月補正予算 主な事業

中小企業エネルギー価格高騰対策支援事業

エネルギー価格高騰の影響を受けている市内の中小企業者に対する支援

対象事業者 令和7年1月～12月の任意の1か月間のエネルギー経費が5万円以上の中小企業者

対象経費 エネルギー主要6品目
(電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油、重油)

支援金額	エネルギー経費(1か月)	支援金額
	5万円以上10万円未満	2万5千円
	10万円以上20万円未満	5万円
	20万円以上30万円未満	10万円
	30万円以上	15万円

想定件数 1,700件

1億4,878万円

令和7年度一般会計 2月補正予算 主な事業

農林水産業者物価高騰対策支援事業

資材費上昇の影響を受けている市内の農林水産業者に対する
支援

5,086万円

対象経費・想定件数

区 分	対象経費	想定件数
農業	農業生産資材(種もみ、肥料、飼料、農薬、諸材料(ビニール、むしろなど))の購入費用	1,549件
林業	伐採作業用資材(チェーンソー替刃、チェーンオイル、牽引用ワイヤーなど)、除草作業用資材(刈払機の替刃など)、製材作業用資材(帯鋸、丸鋸など)、一次加工用資材(釘など)の購入費用	25件
漁業	網類、ロープ類、漁船の維持・管理用資材(防蝕類、塗料類など)、出荷用資材(荷揚げ用袋など)、漁業者作業用資材(カッパ、ゴム手袋など)	71件

※直近の資材費の合計が1万円以上の農林水産業者が対象

補助率

対象経費の1/10 (上限15万円)

令和7年度一般会計 2月補正予算 主な事業

三重短期大学学生生活応援事業

物価高騰の影響を受けている三重短期大学生に対する支援

支援金額 10,000円／人

交付方法 学内の食堂及び売店で利用可能なモバイル決済サービス(キャンパスペイ)又は生協利用券の配付

対象者数 578人

580万円

【国補正】舗装維持管理強化事業

河芸環状線ほか4線の道路維持工事等

3億5,073万円

【国補正】半田久居線及び雲出野田線道路新設改良事業

半田久居線及び雲出野田線の道路新設改良工事等

1億7,838万円

【国補正】地籍調査事業

重点整備区域及び一般整備区域における地籍調査

1億5,457万円

令和7年度下水道事業会計 2月補正予算

補 正 額

2億5,680万円

国の令和7年度補正予算に伴う事業

雨水対策事業

天神第2雨水幹線築造工事

1億1,000万円

ストックマネジメント事業

東丸之内及び大門地内下水道管更生工事

1億円

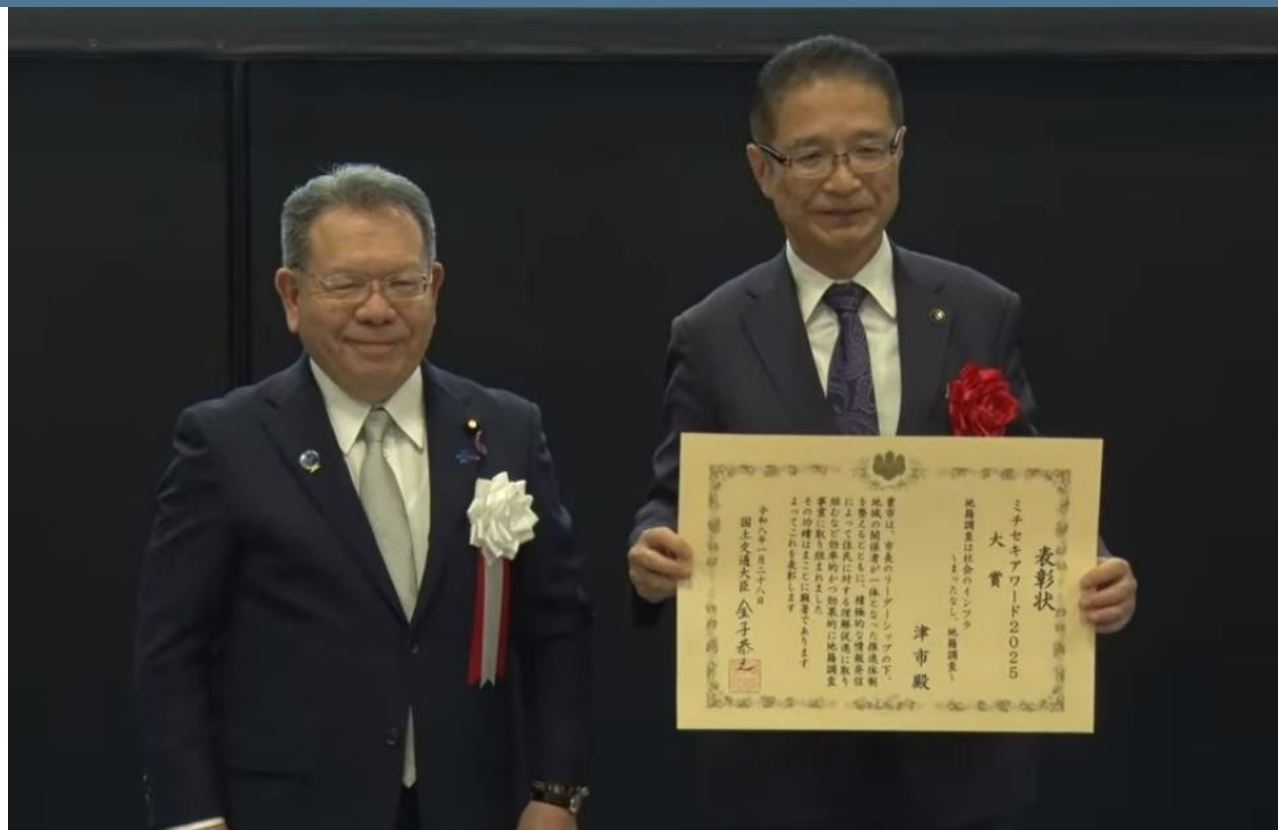
その他(下水道台帳更新事業など)

4,680万円



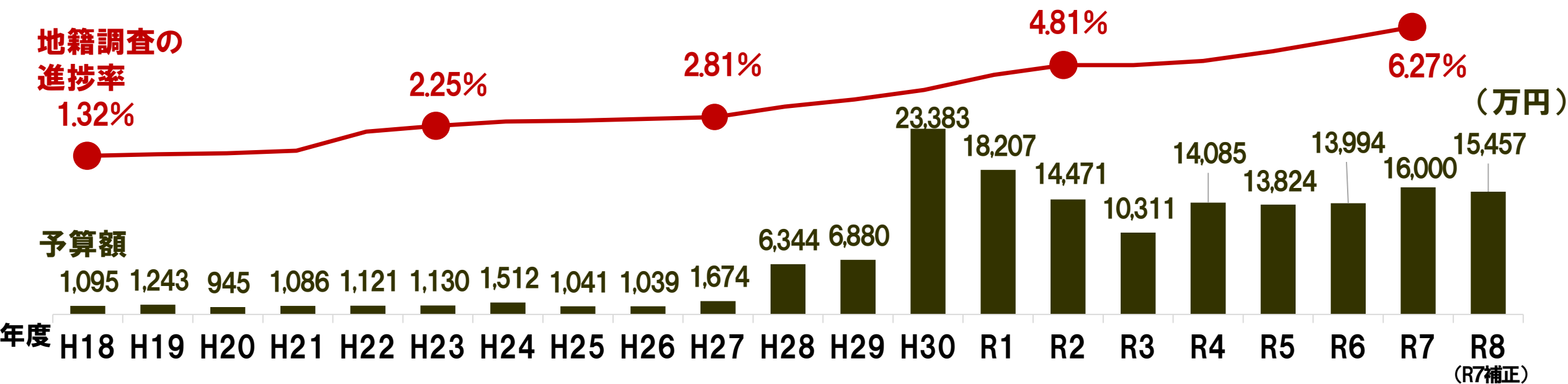
今年度創設！

国土交通省 ミチセキアワード2025 大賞受賞！



令和8年2月6日

津市の地籍調査の歩み



職員の活躍

- 地籍調査に関する高度な知識を持つ職員の育成(地籍アドバイザー)
- 女性職員の積極的な登用
- 国土交通省への継続的な職員派遣

H26

有識者対談
重点整備区域の設定
津市地籍調査推進協議会の設立

H29

有識者対談

R1

山村部境界基本調査
(リモートセンシングデータ整備事業)

R2

効率的な手法導入推進基本調査(MMS)

R5

国土調査のあり方検討小委員会
委員に市長就任

R7

都市部特定地籍整備推進
モデル事業(MMS)



ミチセキアワード2025

ミチセキアワードとは

- 2025年に国土交通省が創設した表彰制度
- 地籍調査に効率的・効果的に取り組む地方公共団体や事業者を表彰
- ①先進性、②持続可能性、③イニシアティブ、④効果の4点で評価し選定

「ミチセキ」とは「ミチ」と「地籍」を掛け合わせた言葉

「ミチ」とは

- 地域がこれまでにたどってきた数々の「道」のり
- 地籍調査によってこれから形作られる、「未知」なるまちの姿
- そして、地域をより良い未来へ「導く」ための基盤としての地籍調査



- 国内16団体等から応募
- 津市は、三重県知事の推薦を受け、2025年10月31日に応募
- 審査の結果、津市が**初代大賞**に（国土交通大臣表彰）

大賞

津市（三重県）

優秀賞

- ・ 市川町、中はりま森林組合（兵庫県）
- ・ 一般社団法人 長生郡市地籍調査協会（千葉県）
- ・ 熊本県、イー・アンド・エム株式会社

大賞 津市(三重県)

「地籍調査は社会のインフラ ～まったなし、地籍調査～」

選定理由

市町村が主体となる地籍調査において、市長のリーダーシップの下、災害の発生に備え復旧・復興にいち早く取り組むためにメリハリをつけた調査地域を設定し、国・県・専門家を含めた推進体制を構築するなど、地域の関係者が一体となって地籍調査を強力に推進している優良事例であり、一つの理想形として全国の自治体への波及効果が期待される。

また、広報誌などを活用した積極的な情報発信により、地籍調査の認知度向上にも寄与しており、多面的・多角的な取組姿勢が非常に高く評価された。

国土交通省発表資料② 津市の取組紹介



◆地籍調査は社会のインフラ ～まったなし、地籍調査～

- ・津市では、東日本大震災を契機として、地籍調査の重要性が再認識されたが、**自治体における財源・人員の不足、職員・住民の認識が課題**に。一方、今後高い確率での発生が想定される南海トラフ地震による津波被害が懸念される状況にあった。
- ・このため、**市長の強力なリーダーシップの下、①メリハリを付けた調査区域の設定、②市独自のビジョン策定**による関係者の意思統一、事業期間の短縮、③国・県・法務局・専門家の連携による**推進体制の構築**、④新技術を活用した**効率的な調査手法**（MMS、リモートセンシング）を積極的に導入、⑤自治体予算・人員の大幅な拡充、⑥住民理解促進のため、**市長が先頭に立った積極的な広報**など、**多角的・多方面から地籍調査の推進に取り組んでいる**。

■課題・背景

- ・平成18年の10市町村合併時の地籍調査進捗率は1.32%。**東日本大震災を受け地籍調査の重要性を再認識**。
- ・地籍調査事業に精通した**人員と予算の確保**、地籍調査の必要性についての**職員・住民の認識**について課題があった。

■取組の概要

1. 先進性

- ・**リモートセンシング、MMS等の新技術を積極導入し調査を効率化**。
- ・市内の60%を占める山林を優先的に調査すれば進捗率は上がりやすいものの、**南海トラフ地震に伴う津波による被害への懸念から、沿岸部の市街化区域を重点整備区域として設定し事業を推進**。

2. 持続可能性

- ・**用地・地籍調査推進課を設置。地籍担当者を1名から10名へ大幅に増員**。法務局OB、測量、税、戸籍等に精通した職員も配置。日常的に協議を図ることで正確性・専門性を向上させるほか、**女性職員の積極登用で立会時の安心感を確保**。
- ・専門家、市民から意見聴取や円滑な事業実施のため「**津市地籍調査推進協議会**」を設立、地域視点での協議を実施。

3. イニシアティブ

- ・**市長の強力なリーダーシップの下、広報誌・記者会見等で積極的に発信**。住民説明会でも理解を促進。
- ・他県から講師依頼を受けるなど、**全国的な普及啓発にも貢献**。県などへの積極的な要望活動、国直轄事業との連携など、多面的・多角的に地籍調査の推進に取り組んでいる。

4. 効果

- ・全体進捗率：**H27 2.81% → R7 6.27%**、重点整備区域進捗率**H27 0% → R7 43.1%**（R7は見込み）
- ・用地取得が円滑化され、低未利用地における土地利用が増加。（7485.32㎡の宅地開発事例あり）
- ・調査完了区域では境界確認や測量等の日数が軽減。官民境界立会が年間約100件程度減少、都市計画道路の用地測量期間が70日→40日に短縮するなど、**自治体業務量の軽減や公共事業の円滑化を実現**。

沿岸部の重点整備区域



リモセン・MMSの活用

リモートセンシングデータ（航空写真・衛星画像）活用
山形市の基本図面をレーザー計測システム搭載の航空機で撮影し、航空レーザー測量等のリモートセンシングデータを整備



市長の有識者との対談記事



表彰式

津市長が酒井庸行国土交通副大臣から表彰状とトロフィーを受領し、
津市の地籍調査の取組について発表

日時 令和8年1月28日（水）15:30～

場所 東京ビッグサイト 東8ホール（G空間EXPO2026 セミナー会場2）



酒井庸行国土交通副大臣

前葉泰幸津市長

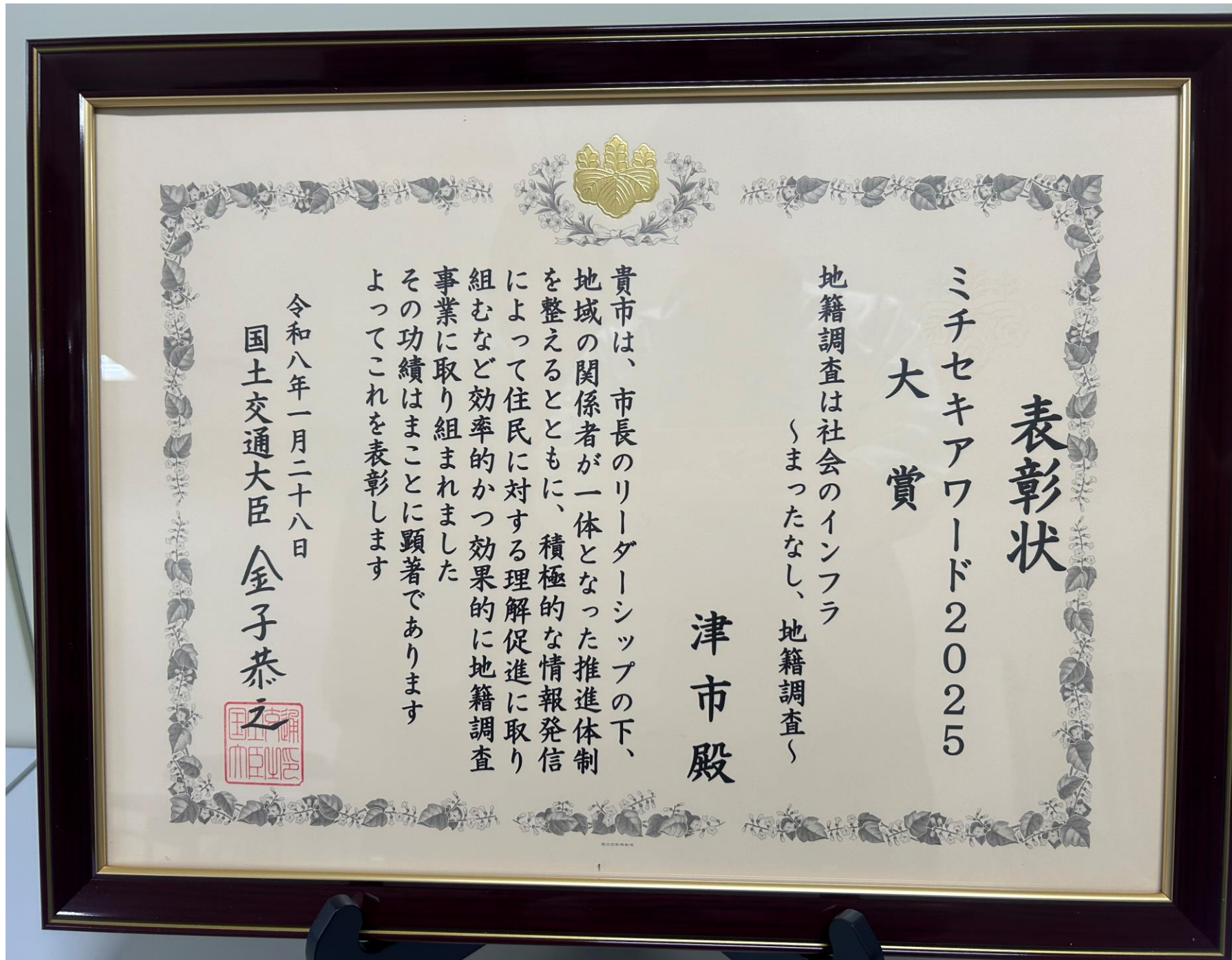


取組発表の様子



取組発表の資料

表彰状



三重県知事へ受賞報告

日時 令和8年2月3日(火) 10:00～

場所 三重県庁 3階 プレゼンテーションルーム



三重県知事コメント

三重県としても地籍調査の重要性を高く意識するなかで、この度津市が大賞を受賞したことは大変喜ばしいこと。今後、三重県の地籍調査を進めるなかで、津市の取組を横展開していきたい。



問い合わせ

津市建設部用地・地籍調査推進課

TEL :059-229-3564

FAX :059-229-3345

E-Mail:229-3193@city.tsu.lg.jp



津市合併20周年

第73回津花火大会2026 開催

令和8年2月6日



大会概要

大会名

津市合併20周年
第73回津花火大会2026

開催日時

令和8年7月25日(土)午後8時から

※ 荒天時順延(最長7月27日(月)まで)

打上場所

阿漕浦海岸沖南方

打上発数

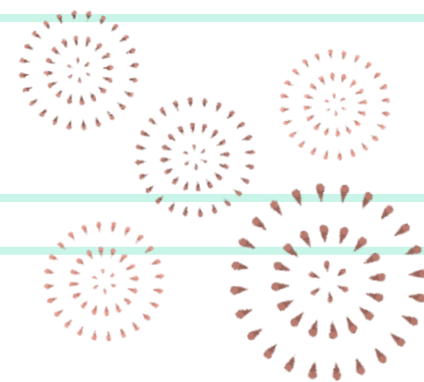
5,000発以上

目標観客数

185,000人【参考】令和7年観客数 182,000人(過去最高)

主催

津花火大会実行委員会



津花火大会の特長

1 花火打上場所と観覧場所

阿漕浦沖に長さ36m×幅14m(積載重量1,000t)の大型台船を浮かべ、そこから花火を打ち上げます。

また、堤防道路を歩行者天国として開放し、阿漕浦海岸・御殿場海岸(約3km)のどこからでも観覧可能です。



2 協賛者招待席・招待ゾーンの内容充実

本年も花火打上場所正面に協賛者招待席・招待ゾーンを設置し、昨年好評を得た飲食物販売・観光案内ブースや小さなお子様連れの方もゆったりとご観覧いただける「おもいやりスペース」を継続して設置します。



3 ドローンによる記念セレモニー

NEW♪

合併20周年を記念して、花火打上前にドローンによるセレモニーを実施します。花火大会でのドローンの登場は三重県初！



協賛者招待席・招待ゾーン

個人協賛者招待ゾーン

- ・5,000円で2名招待
- ・レジャーシート等をお持ちください

企業協賛者招待席A

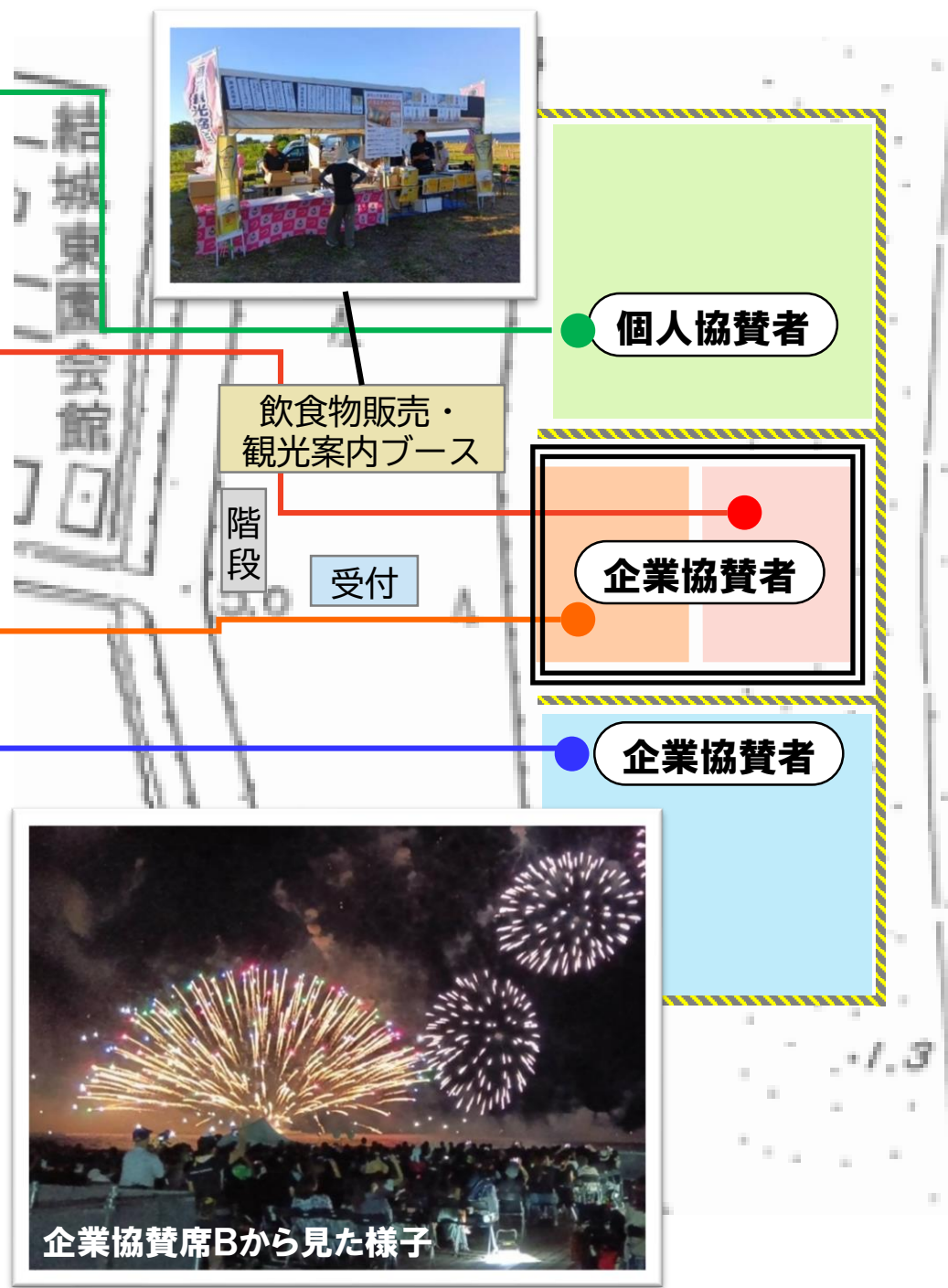
- ・20万円以上の企業協賛者を4名招待
- ・丸テーブルとイスを用意

企業協賛者招待席B

- ・10万円以上20万円未満の企業協賛者及び20万円以上の企業協賛者の関係者を10万円ごとに5名招待
- ・イスを用意

企業協賛者招待ゾーン

- ・1万円以上10万円未満の企業協賛者を1万円ごとに2名招待
- ・レジャーシート等をお持ちください



花火打上及び
ドローンセレモニー

企業・個人協賛募集内容

令和8年2月6日(金)から募集開始

	企業協賛	個人協賛
対象者	企業・団体・自治会等	個人の方(市内・市外を問いません)
協賛金額	10,000円/口	5,000円/口
募集期間	令和8年2月 6日(金)から 令和8年6月 5日(金)まで	令和8年2月 6日(金)から 令和8年7月24日(金)まで
協賛特典	<ul style="list-style-type: none">● 新聞折込チラシに企業名を掲載● 10口以上で各シリーズの大口オーナーとして新聞折込チラシの花火大会プログラム欄に掲載● 協賛口数に応じた企業協賛者招待席・招待ゾーンへご案内	<ul style="list-style-type: none">● 一口につき2名を個人協賛者招待ゾーンへご案内● 個人協賛者招待ゾーンは、あらかじめ用意された花火打上場所正面付近で協賛者のみが観覧可能

津市合併20周年記念ドローンセレモニー NEW♪

津市合併20周年を記念して、花火打ち上げ前にドローンによるセレモニーを実施します！また、新たにドローン協賛を募集します。

セレモニーの内容

機体数 300機

演出時間 約15分間

- 津市合併20周年 記念の表示
- 津市PRキャラクター「シロモチくん」のアニメーション
- 花火打上カウントダウン
- 協賛企業名の表示 など



ドローンセレモニーの例

合併20周年記念協賛 (ドローン協賛)

対象者	花火大会の企業協賛者の内、 20万円以上の協賛の方
協賛特典	夜空へ、ドローンによる 企業・団体名の表示
ドローン 協賛金額	100万円/1分表示枠
	60万円/30秒表示枠
募集期間	令和8年2月 6日(金)から 令和8年6月 5日(金)まで

協賛方法

令和8年目標協賛金 27,080千円（企業等 25,500千円 個人 1,580千円）
令和7年実績協賛金 23,868千円（企業等 22,286千円 個人 1,582千円）

企業協賛・合併20周年記念協賛

■ 過去3年間(令和5年・6年・7年)に協賛をいただいた企業の皆様

協賛のご案内を郵送でお届けします。
同封の納付書で協賛いただきますようお願いいたします。

■ 初めて協賛いただく企業の皆様

- 1 パソコン又はスマートフォンから、「津市合併20周年 第73回津花火大会2026協賛申込フォーム」へアクセスし、お申し込みください。
- 2 後日、協賛のご案内を郵送します。
同封の納付書で、協賛いただきますようお願いいたします。



津市合併20周年
第73回津花火大会2026協賛申込フォーム
<https://logoform.jp/form/5jA5/1409469>

個人協賛

■ 「チケットぴあ」から申込み

プレイガイド「チケットぴあ」ホームページからお申し込みください。



チケットぴあ
「津市合併20周年
第73回津花火大会2026」
(Pコード:659-594)
※事前にぴあ会員登録が必要です

■ ふるさと納税の返礼品(市外の方のみ)に追加 NEW♪

個人協賛者招待ゾーン2名分のチケットを1口2万円でふるさと納税の返礼品として追加。令和8年4月1日寄付受付開始予定!

津花火大会実行委員会窓口(観光振興課・津市本庁舎7階)でも協賛いただけます。

協賛者への特典

協賛内容		企業協賛						個人協賛	企業協賛	
		ホワイト オーナー	ブロンズ オーナー	シルバー オーナー	ゴールド オーナー	プラチナ オーナー	プレミアム オーナー		スーパー プレミアム オーナー	合併20周年 記念協賛 (ドローン協賛)
		1万円～	3万円～	5万円～	10万円～	20万円～	50万円～	100万円～	5,000円	60万円～
広告掲載	協賛者名の 掲載	協賛金額に応じて文字サイズや掲載枠を変えて掲載							-	企業名団体名 を夜空に表示 金額に応じた 表示時間
	掲載 オプション	-	-	-	-	ロゴ/ プログラム 紙面小枠	ロゴ/ プログラム 紙面中枠	ロゴ/ プログラム 紙面大枠	-	
	シリーズ 掲載	-	-	-	各シリーズの大口オーナーとして 掲載		1シリーズを 独占して掲載		-	
	新聞折込 チラシ	協賛企業名の掲載された「花火大会プログラム」を 7月下旬に発行する市内各紙へ新聞折込(約7万部)							-	
招待席・ 招待ゾーン		企業協賛者招待ゾーン			企 業 協 賛 者 招待席B	企業協賛者招待席A 企業協賛者招待席B			個人協賛 者招待ゾー ン	



みなさまの御協賛をよろしくお願いします



**津花火大会の最新情報、御協賛
についての情報は、津花火大会
ホームページに掲載しています！**

＜お問い合わせ＞

津花火大会実行委員会（津市観光振興課内）
〒514-8611 津市西丸之内23番1号
TEL:059-229-3234／FAX:059-229-3335
E-Mail:229-3170@city.tsu.lg.jp

津市合併20周年

第65回 久居花火大会 開催



令和8年2月6日

大会概要

大会名

津市合併20周年 第65回久居花火大会

開催日時

令和8年8月1日(土)午後6時から
※ 荒天時順延8月2日(日)

打上場所

陸上自衛隊久居駐屯地グラウンド

打上発数

4,000発以上
※ 協賛金総額に応じて打上げ発数を増やします

目標観客数

60,000人 【参考】令和7年度観客数 60,000人

主 催

久居まつり実行委員会

久居の夏の風物詩として、まちなかの観覧席頭上で開く大迫力の光と音でみなさまの夏の思い出に残る花火大会の開催を目指します！

久居花火大会の特長

1 街中「まちなか」、駅近「えきちか」の広い会場

陸上自衛隊久居駐屯地の全面協力により久居のまちなか真ん中、久居駅の目の前(徒歩5分)において開催されます。会場だけでなく周囲360度からも花火が楽しめます。



2 間近で見られる大迫力の劇場型花火

音楽にのせて観覧席頭上で開く花火は大迫力の光と音を体感いただけます。



3 久居民踊保存会による市民総おどり

久居花火大会は昭和36年に民踊おどりコンクールと併せて開催されたのが始まり。
市民総おどりは、どなたでも参加いただけます。



久居花火大会の新たな試み

1 会場におけるメッセージ放送

新たに個人向けメッセージを募集し、花火幕間で放送します。

2 花火に連動させる音楽の選曲

100万円以上の協賛者特典として、花火打上げ時の音楽を1曲選曲することができます。

3 個人協賛はチケットぴあに対応

従来の窓口や振込みでの協賛以外に**チケットぴあ**での個人協賛が可能になります。
また、市外の方はふるさと納税もご利用いただけます。

4 協賛者専用送迎バスを運行

ご協賛いただいた皆様の特典として、イオン久居店の臨時無料駐車場から会場までの「**協賛者専用送迎バス**」をご用意します。
なお、前回大会までのシャトルバスは廃止とさせていただきます。

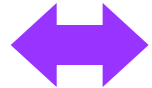


協賛者招待席・招待ゾーン

花火の打上場所



協賛者
専用
送迎
バス
発着場



企業大口協賛VIP席(30万円以上) 机・椅子

企業協賛VIP席(5万円以上) 椅子

企業協賛ゾーン(1万円以上)

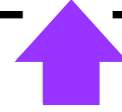
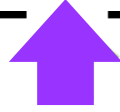
個人協賛席(1万円) 椅子 **NEW♪**

サポーターゾーン(6,000円・4,000円) **NEW♪**

無 料 観 覧 ゾ ー ン

カメラゾーン(1万円) **NEW♪**

← 至高茶屋
(県道上浜・高茶屋久居線)



陸上自衛隊久居駐屯地

久居駅

協賛募集内容

令和8年2月6日(金)から募集開始

	企業協賛	個人協賛
対象者	企業・団体・自治会等	個人の方(市内・市外を問いません)
協賛金額	3,000円~/口	4,000円~/口
募集期間	令和8年2月6日(金)から 令和8年6月5日(金)まで	令和8年2月6日(金)から 令和8年7月10日(金)まで
協賛特典	<ul style="list-style-type: none">● 新聞折込チラシに企業名を掲載● 協賛口数に応じた協賛VIP席・協賛ゾーンへご案内● VIP席は椅子(指定席)をご用意	<ul style="list-style-type: none">● 1万円一口につき2名様を個人協賛席(椅子・自由席)をご用意● 6,000円一口につき4名様をサポーターゾーンへご案内● 4,000円一口につき2名様をサポーターゾーンへご案内

企業協賛者への特典

協賛金額	3千円～	5千円～	1万円～	3万円～	5万円～	30万円～	50万円～	100万円～	企業 プロモーション 10万円～
協賛者名の プログラム 掲載	協賛者名の掲載された「花火大会プログラム」を 7月下旬に新聞折り込み(久居地域に約1万8,000部) (協賛金額に応じて文字サイズや掲載枠を変えて掲載)								花火幕間で 企業名等を 金額に応じ 表示・紹介
	企業ロゴ等画像掲載								
特 典	NEW♪ 音楽選曲								
	オリジナルTシャツプレゼント								
会場特典 (招待席)	協 賛 者 専 用 送 迎 バ ス								
			2名	6名	6名 椅子	10名 椅子・机	15名 椅子・机	20名 椅子・机	

個人協賛者への特典

協賛金額 (受付)	1万円 <small>NEW♪</small> (チケットぴあ・窓口)	6千円 <small>NEW♪</small> (チケットぴあ・窓口)	4千円 <small>NEW♪</small> (チケットぴあ・窓口)
会場特典 (招待席)	個人協賛席 (2名・椅子付き)	サポーターゾーン (4名)	サポーターゾーン (2名)
特 典	協 賛 者 専 用 送 迎 バ ス		

- ※ 協賛となりますのでイベントが中止になった場合でも、払い戻し等の対応は行いません。
- ※ 花火大会プログラムへの協賛者名の掲載はありません。

■ 会場におけるメッセージ放送 NEW♪

花火幕間で放送する個人向けメッセージを1口(20文字)1万円で募集します。記念日や愛の告白などメモリアル花火としてもご利用ください。

■ カメラゾーンの設置 NEW♪

花火全体をパノラマ撮影できる専用ゾーン(1万円)を会場中央後方に設けます。

※ メッセージ放送とカメラゾーンの利用は久居まつり実行委員会窓口(ポルタ久居3階10番窓口)でお申し込みください。

協賛方法

令和8年目標協賛金 16,000千円

令和7年実績協賛金 15,007千円

企業協賛

- 過去3年間(令和5年・6年・7年)に協賛をいただいた企業の皆様

協賛のご案内を郵送でお届けします。

同封の納付書で、協賛いただきますようお願いします。

- 初めて協賛いただく企業の皆様

- 1 パソコン又はスマートフォンから、「津市合併20周年 第65回久居花火大会協賛申込フォーム」へアクセスし、お申し込みください。
- 2 後日、協賛のご案内を郵送します。
同封の納付書で、協賛いただきますようお願いします。



津市合併20周年
第65回久居花火大会協賛申込フォーム
<https://logoform.jp/form/5jA5/hisai65>

個人協賛

NEW♪

- 「チケットぴあ」から申込み
プレイガイド「チケットぴあ」ホームページからお申し込みください。



チケットぴあ
「津市合併20周年第65回久居花火大会」
(Pコード:659-741)
※事前にぴあ会員登録が必要です。

- ふるさと納税の返礼品 (市外の方のみ)に追加

NEW♪

個人協賛席・サポーターゾーンのチケット
がふるさと納税の返礼品として追加。

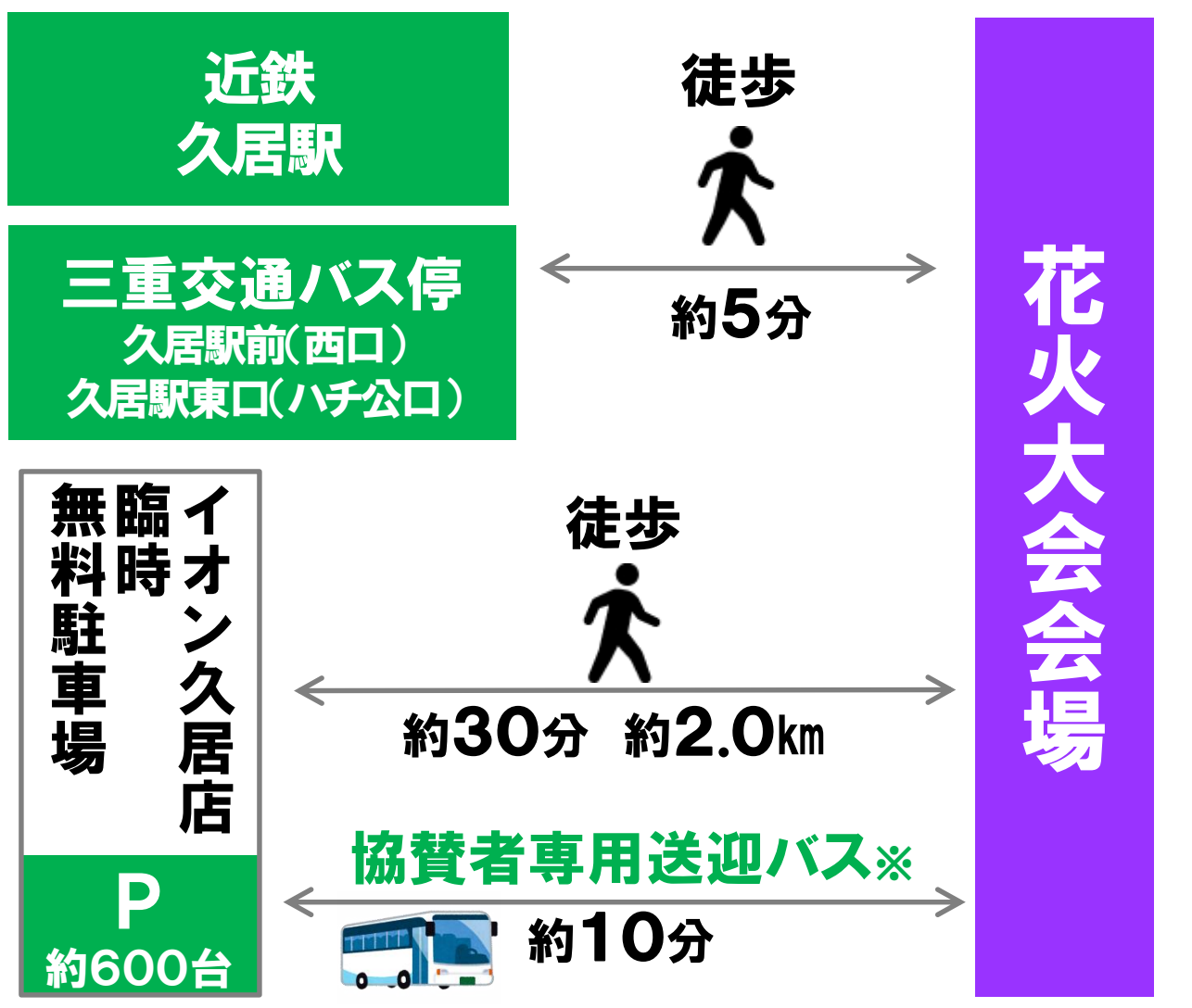
3万6千円	個人協賛席2名分
2万3千円	サポーターゾーン4名分
1万6千円	サポーターゾーン2名分

令和8年4月1日寄付受付開始予定！

久居まつり実行委員会窓口(ポルタ久居3階10番窓口)でも協賛いただけます。

※会場周辺には駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

※会場周辺には駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。



※協賛者専用送迎バスについて

ご協賛いただいた皆様の特典として、イオン久居店の臨時無料駐車場から会場までの「協賛者専用送迎バス」を運行します。

バスの配車の都合上、予約多数の場合は、早期に受付終了とさせていただく場合がございますので、お早めのお申し込み、ご理解・ご協力をお願いします。

なお、前回大会までのシャトルバスは廃止とさせていただきます。

電車をご利用の方へ

駅周辺(400m圏内)の有料駐車場

- ・津駅 約980台
- ・津新町駅 約200台
- ・伊勢中川駅 約380台





みなさまのご協賛をよろしくお願いします



<https://hisai-matsuri.jp/hanabi.html>

最新情報やご協賛についての
情報は、久居花火大会ホーム
ページに掲載をしています！

＜お問い合わせ＞

久居まつり実行委員会（津市久居総合支所内）
〒514-1192 津市久居新町3006番地
TEL:059-255-8846／FAX:059-255-0960
e-mail: hisai2558846@gmail.com